

株式会社アウトソーシング  
証券コード：2427 (東証1部)



# 2016年12月期 第3四半期 決算説明資料

- P. 2      2016年12月期 第3四半期 連結決算概要
- P. 12     志を共にする新たなグループカンパニー
- P. 15     2016年12月期連結業績予想の修正及び、中期経営計画修正の要旨
- P. 18     第三者割当による新株予約権の発行について
- P. 22     グループガバナンスの強化
- P. 30     2016年12月期 連結業績予想概要
- P. 36     参考資料

# 2016年12月期 第3四半期 連結決算概要



# 2016年12月期 第3四半期 連結決算概要

## □ 連結業績の概要

(百万円)	2015年12月期 3Q累計実績		2016年12月期 3Q累計実績		対前年同期比 増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
<b>売上高</b>	<b>56,522</b>	<b>100.0%</b>	<b>93,455</b>	<b>100.0%</b>	<b>36,934</b>	<b>65.3%</b>
売上原価	45,219	80.0%	74,585	79.8%	29,367	64.9%
<b>売上総利益</b>	<b>11,303</b>	<b>20.0%</b>	<b>18,870</b>	<b>20.2%</b>	<b>7,567</b>	<b>66.9%</b>
販売管理費	9,495	16.8%	16,713	17.9%	7,218	76.0%
<b>営業利益</b>	<b>1,808</b>	<b>3.2%</b>	<b>2,157</b>	<b>2.3%</b>	<b>349</b>	<b>19.3%</b>
営業外収益	439	0.8%	411	0.4%	△ 28	-6.3%
営業外費用	274	0.5%	796	0.9%	522	190.2%
<b>経常利益</b>	<b>1,973</b>	<b>3.5%</b>	<b>1,772</b>	<b>1.9%</b>	<b>△ 201</b>	<b>-10.2%</b>
特別利益	40	0.1%	114	0.1%	74	185.8%
特別損失	0	0.0%	32	0.0%	32	-
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>988</b>	<b>1.7%</b>	<b>182</b>	<b>0.2%</b>	<b>△ 806</b>	<b>-81.6%</b>

※記載金額の表示単位未満の端数につきましては、決算短信では切り捨て、決算説明資料（本表）では、端数を四捨五入して表示しております。

# 2016年12月期 第3四半期 連結決算概要

## □ 参考：日本基準とIFRSベースの比較

(百万円)	2015年12月期 3Q累計実績 (日本基準) ①	2016年12月期 3Q累計実績 (日本基準) ②	対前年同期比 増減率 (②-①)	【参考値】 2016年12月期 3Q累計実績 (IFRS) ③	【参考値】 日本基準 との差異 (③-②)
売上高	56,522	93,455	65.3%	93,455	0
営業利益	1,808	2,157	19.3%	3,250	1,093
親会社株主に帰属する 四半期純利益	988	182	-81.6%	1,150	968

※1：記載金額の表示単位未満の端数につきましては、決算短信では切り捨て、決算説明資料（本表）では、端数を四捨五入して表示しております。  
※2：IFRSでの2016年12月期 第3四半期実績は、概算の参考値

日本基準に対し、IFRSの営業利益・親会社株主に帰属する四半期純利益は、のれんの非償却がプラス要因、有給休暇の引当等がマイナス要因

## 連結業績ハイライト

**売上高 934億55百万円（前年同期比 65.3%増）**

### 国内技術系アウトソーシング事業

IT産業・土木建築産業を中心とした、旺盛なエンジニアニーズへの対応が順調に進捗

- ・グループのKENスクールによる教育後配属人数・・・ 3Q累計 931名（通期目標 1,200名）
- ・配属1年後のキャリアチェンジ人数・・・ 3Q累計 545名（通期目標 700名）

2016年度3Q累計 セグメント売上高実績：292億33百万円（前年同期比 28.3%増）

### 国内製造系アウトソーシング事業

独自のPEOスキームにより、メーカーが直接雇用の期間社員を活用する長期事業領域への転換が拡大

- ・PEOスキームによる採用人数・・・ 3Q累計 2,630名（通期目標 3,000名）
- ・PEOスキームの在籍人数・・・ 3Q末 4,825名（通期目標 5,500名）

2016年度3Q累計 セグメント売上高実績：244億16百万円（前年同期比 15.1%増）

## 連結業績ハイライト

**売上高 934億55百万円（前年同期比 65.3%増）**

### 国内サービス系アウトソーシング事業

景気の影響を受けにくい米軍基地向け事業等が拡大

2016年度3Q累計 セグメント売上高実績：24億54百万円（前年同期比 350.3%増）

### 国内管理系アウトソーシング事業

国内労働力の不足によりメーカー直接雇用の外国人技能実習生が増加し、その管理業務受託が拡大

- ・外国人技能実習生の管理業務受託人数・・・ 3Q末 1,987名（通期目標 2,400名）

2016年度3Q累計 セグメント売上高実績：6億19百万円（前年同期比 48.9%増）

### 国内人材紹介事業

既存顧客メーカーの増産に伴う旺盛なニーズに対応して拡大

2016年度3Q累計 セグメント売上高実績：10億10百万円（前年同期比 68.8%増）

## 連結業績ハイライト

**売上高 934億55百万円（前年同期比 65.3%増）**

### 海外技術系事業

欧州・豪州における各グループ企業間のシナジー創出により、各国政府系からの受注が順調に拡大

2016年度3Q累計 セグメント売上高実績：145億12百万円（前年同期比 1137.9%増）

### 海外製造系及びサービス系事業

製造系・サービス系ともに順調に拡大、サービス系は各国政府系からの受託が伸長

2016年度3Q累計 セグメント売上高実績：207億12百万円（前年同期比 114.3%増）

### その他の事業

高性能自動車部品の開発・販売、特例子会社の障がい者による事務のシェアードサービス、手話教室事業がそれぞれ好調に推移

2016年度3Q累計 セグメント売上高実績：4億94百万円（前年同期比 320.4%増）

## 連結業績ハイライト

### **営業利益**            **21億57百万円（前年同期比 19.3%増）**

- 期初計画以上のM&A実施に伴い、ファイナンシャルアドバイザーやデューデリジェンスの費用903百万円が、会計基準の改正により一括計上での発生となるが吸収して過去最高を更新

### **経常利益**            **17億72百万円（前年同期比 10.2%減）**

- 期初計画以上のM&Aに伴う借入増加により、支払利息や手数料等の金融諸費用が発生

### **親会社株主に帰属する四半期純利益**            **1億82百万円（前年同期比 81.6%減）**

- 会計基準の改正で、一過性の初期コストであるM&Aに関する諸費用が、連結上の処理となり税金計算に加味されない為、903百万円のマイナスが発生

# 2016年12月期 第3四半期 連結決算概要

## □ 連結業績の概要（四半期の推移）

(百万円)	2015年12月期 実績					通期	2016年12月期 実績		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q		2Q	3Q	
売上高	17,695	18,328	20,499	24,339	80,861	24,991	32,493	35,972	
売上総利益	3,362	3,712	4,229	5,230	16,534	4,954	6,411	7,505	
粗利率	19.0%	20.3%	20.6%	21.5%	20.4%	19.8%	19.7%	20.9%	
販売管理費	3,048	3,089	3,358	3,913	13,408	4,551	5,582	6,580	
販管费率	17.2%	16.9%	16.4%	16.1%	16.6%	18.2%	17.2%	18.3%	
営業利益	315	623	871	1,317	3,125	403	828	925	
営業利益率	1.8%	3.4%	4.2%	5.4%	3.9%	1.6%	2.5%	2.6%	
経常利益	365	638	969	1,252	3,225	304	990	478	
経常利益率	2.1%	3.5%	4.7%	5.1%	4.0%	1.2%	3.0%	1.3%	
親会社株主に帰属する四半期純利益	205	284	499	822	1,810	29	273	△ 121	
四半期純利益率	1.2%	1.5%	2.4%	3.4%	2.2%	0.1%	0.8%	-0.3%	

対前四半期/前期 変化率	2015年12月期 実績					通期	2016年12月期 実績		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q		2Q	3Q	
売上高	9.8%	3.6%	11.8%	18.7%	36.1%	2.7%	30.0%	10.7%	
売上総利益	-0.3%	10.4%	13.9%	23.7%	38.2%	-5.3%	29.4%	17.1%	
販売管理費	16.9%	1.4%	8.7%	16.5%	34.7%	16.3%	22.7%	17.9%	
営業利益	-58.8%	97.9%	39.7%	51.3%	55.5%	-69.4%	105.5%	11.7%	
経常利益	-56.9%	74.6%	52.0%	29.2%	46.8%	-75.7%	-	-51.7%	
親会社株主に帰属する四半期純利益	-61.2%	38.4%	75.8%	64.8%	37.5%	-96.4%	-	-144.2%	

※記載金額の表示単位未満の端数につきましては、決算短信では切り捨て、決算説明資料（本表）では、端数を四捨五入して表示しております。

# 2016年12月期 第3四半期 連結決算概要

## □ セグメント別業績の概要（四半期の推移）

(百万円)		2015年12月期					2016年12月期		
		1Q	2Q	実績 3Q	4Q	通期	1Q	実績 2Q	3Q
国内技術系	売上高	7,166	7,599	8,024	8,763	31,553	9,151	9,737	10,345
アウトソーシング事業	営業利益	421	529	585	864	2,398	423	622	914
	期末外勤社員数(人)	3,918	4,285	4,450	4,742	4,742	5,029	5,720	5,844
国内製造系	売上高	6,830	6,894	7,493	8,252	29,468	7,913	7,574	8,930
アウトソーシング事業	営業利益	57	176	259	519	1,010	218	334	207
	期末外勤社員数(人)	6,285	6,554	7,142	7,463	7,463	7,195	7,482	9,033
国内サービス系	売上高	140	157	247	538	1,083	618	858	979
アウトソーシング事業	営業利益	△ 6	△ 31	△ 27	△ 18	△ 82	△ 65	14	218
	期末外勤社員数(人)	375	381	840	1,671	1,671	1,710	1,521	1,557
国内管理系	売上高	137	143	136	121	537	149	207	263
アウトソーシング事業	営業利益	14	11	14	18	56	35	64	91
	期末委託管理人数(人)	2,151	1,730	1,659	1,538	1,538	1,438	1,401	1,500
国内人材紹介事業	売上高	167	175	257	273	872	278	314	418
	営業利益	67	76	137	134	413	117	164	227
	人材紹介人数(人)	594	600	703	792	2,689	799	896	993
海外技術系事業	売上高	94	83	996	2,660	3,832	2,399	6,120	5,992
	営業利益	11	10	78	83	183	89	283	163
	期末外勤社員数(人)	539	472	815	895	895	882	1,778	1,787
海外製造系及びサービス系事業	売上高	3,117	3,242	3,307	3,684	13,349	4,252	7,529	8,932
	営業利益	△ 75	33	41	54	53	55	191	541
	期末外勤社員数(人)	10,555	11,028	10,632	14,644	14,644	16,352	19,647	22,097
その他の事業	売上高	43	35	40	48	166	230	152	112
	営業利益	3	5	5	1	14	10	1	△ 9
調整額	期末外勤社員数(人)	-	-	-	-	-	4	4	4
	営業利益	△ 178	△ 185	△ 220	△ 337	△ 920	△ 479	△ 844	△ 1,426
合計	売上高	17,695	18,328	20,499	24,339	80,861	24,991	32,493	35,972
	営業利益	315	623	871	1,317	3,125	403	828	925

地域別売上高 (百万円)	2015年12月期					2016年12月期		
	1Q	2Q	実績 3Q	4Q	通期	1Q	実績 2Q	3Q
日本	14,484	15,003	16,197	17,995	63,679	18,339	18,844	21,047
アジア（除く、日本）	3,136	3,240	3,350	3,496	13,222	3,366	3,095	3,105
オセアニア	75	85	588	1,499	2,246	1,420	8,444	7,959
欧州	-	-	365	1,001	1,365	889	1,256	2,987
南米	-	-	-	348	348	977	854	874
合計	17,695	18,328	20,499	24,339	80,861	24,991	32,493	35,972

※1: 記載金額の表示単位未満の端数につきましては、決算短信では切り捨て、決算説明資料（本表）では、端数を四捨五入して表示しております。

※2: 地域別売上高のセグメント間の取引につきましては相殺消去しております。

※3: Allen Lane Consultancy Limited及びLiberata UK Limitedにつきましては、事業セグメント区分を海外製造系及びサービス系事業に含めて表示しております。

# 2016年12月期 第3四半期 連結決算概要

## □ 連結貸借対照表の概要

(百万円)	2015年12月期末		2016年12月期 3Q末		対前期末比 増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
<b>流動資産</b>	<b>24,658</b>	<b>66.6%</b>	<b>33,855</b>	<b>49.5%</b>	<b>9,198</b>
(現金・預金)	9,215	24.9%	10,934	16.0%	1,719
(受取手形・売掛金)	12,979	35.0%	19,213	28.1%	6,234
(たな卸資産)	851	2.3%	954	1.4%	102
<b>固定資産</b>	<b>12,385</b>	<b>33.4%</b>	<b>34,586</b>	<b>50.5%</b>	<b>22,202</b>
有形固定資産	2,734	7.4%	2,915	4.3%	180
無形固定資産	7,261	19.6%	28,264	41.3%	21,003
投資その他の資産	2,389	6.5%	3,408	5.0%	1,018
<b>資産合計</b>	<b>37,043</b>	<b>100.0%</b>	<b>68,442</b>	<b>100.0%</b>	<b>31,399</b>
<b>流動負債</b>	<b>20,155</b>	<b>54.4%</b>	<b>32,426</b>	<b>47.4%</b>	<b>12,270</b>
(支払手形・買掛金)	731	2.0%	757	1.1%	26
(短期借入金)	8,704	23.5%	15,826	23.1%	7,122
(未払金)	5,745	15.5%	8,327	12.2%	2,581
<b>固定負債</b>	<b>4,515</b>	<b>12.2%</b>	<b>25,707</b>	<b>37.6%</b>	<b>21,192</b>
(社債)	25	0.1%	-	-	△ 25
(長期借入金)	2,018	5.4%	21,850	31.9%	19,832
<b>負債合計</b>	<b>24,670</b>	<b>66.6%</b>	<b>58,133</b>	<b>84.9%</b>	<b>33,463</b>
<b>株主資本</b>	<b>11,574</b>	<b>31.2%</b>	<b>11,208</b>	<b>16.4%</b>	<b>△ 367</b>
資本金	1,725	4.7%	1,756	2.6%	31
資本剰余金	3,425	9.2%	3,456	5.0%	31
利益剰余金	6,424	17.3%	5,996	8.8%	△ 428
自己株式	△ 0	0.0%	△ 0	0.0%	0
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>90</b>	<b>0.2%</b>	<b>△ 2,690</b>	<b>-3.9%</b>	<b>△ 2,779</b>
<b>新株予約権</b>	<b>96</b>	<b>0.3%</b>	<b>146</b>	<b>0.2%</b>	<b>50</b>
<b>非支配株主持分</b>	<b>612</b>	<b>1.7%</b>	<b>1,645</b>	<b>2.4%</b>	<b>1,033</b>
<b>純資産合計</b>	<b>12,372</b>	<b>33.4%</b>	<b>10,309</b>	<b>15.1%</b>	<b>△ 2,063</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>37,043</b>	<b>100.0%</b>	<b>68,442</b>	<b>100.0%</b>	<b>31,399</b>

受取手形・売掛金：  
子会社株式の取得及び事業規模拡大等により増加

無形固定資産：  
子会社株式の取得により増加

短期借入金：  
運転資金やM&Aの為の借入により増加

長期借入金：  
M&A資金の調達に伴い増加

利益剰余金：  
親会社株主に帰属する四半期純利益、及び配当金の支払い等を反映

※記載金額の表示単位未満の端数につきましては、決算短信では切り捨て、決算説明資料（本表）では、端数を四捨五入して表示しております。

志を共にする新たなグループカンパニー



# 志を共にする新たなグループカンパニー

---

## 国内サービス系アウトソーシング事業

### アメリカンエンジニアコーポレイション（以下、AEC）

2017年4月1日に100%子会社として買収の予定（2016年8月4日に基本合意書締結の取締役会決議を発表）

⇒ 沖縄・横田・厚木・横須賀・三沢・岩国・佐世保等、国内各米軍基地で空調・電気工事サービス、並びに軍事施設の保守・保全サービスを受託する、当社グループに有意義な経営資源を持つ企業

2015年12月期 売上高：10,556百万円 営業利益：172百万円



### 当社グループの米軍基地向け事業と連携

⇒ AECは、本社がアメリカ合衆国の為、環太平洋のカリフォルニア・アラスカ・ハワイ・グアム等の米軍主要基地への事業展開に大きなシナジーを創出

# 志を共にする新たなグループカンパニー

---

## 海外製造系及びサービス系アウトソーシング事業

### Orizon Holding GmbH (以下、Orizon Holding)

2017年1月4日に100%孫会社として買収 (2016年12月14日に孫会社化の取締役会決議を発表)

⇒ ドイツで第8位規模の人材派遣会社で、機械業界・航空機業界・医薬業界等の製造業向け人材派遣に強みを持ち、将来の事業成長へ向けて最新 I T 技術を駆使した組織の効率化を図っており、同業他社と比較して収益性の高い企業

2015年12月期 売上高：265百万EUR 営業利益：12百万EUR



国内及び海外の製造系アウトソーシング事業を展開する当社グループ各社と連携

⇒ 欧州有数の工業国ドイツで製造系事業の拡大と、同国から東欧等の工業が盛んな各国へ展開し、グローバルな労働力調達等で当社グループ各社とのシナジーを創出

# 2016年12月期連結業績予想の修正 及び、中期経営計画修正の要旨



## 2016年12月期連結業績予想の修正及び、中期経営計画修正の要旨

---

### 2016年12月期 連結業績予想（日本基準）の修正（2016年12月14日発表）

売上高 1,325億円（前回発表予想 1,340億円）

各国の事業計画は極めて順調だが、海外売上の日本での連結処理において期中の想定以上の円高で円換算の目減りが50億円発生

営業利益 37億円（前回発表予想 54億円）

期初計画以上のM&A実施による費用で合計約18億円を計上、さらに円高による目減り2億円が発生

経常利益 33億円（前回発表予想 51億円）

上記に加えて、期初計画以上のM&Aに伴う借入による金利や手数料等で6億円が発生

親会社株主に帰属する四半期純利益 3.5億円（前回発表予想 24億円）

会計基準変更で、一過性の初期コストであるM&A関連の諸費用（除く金融関連費用）18億円や、のれん償却27億円が連結上の処理となり税金計算に加味されない影響を受ける

# 2016年12月期連結業績予想の修正及び、中期経営計画修正の要旨

## 中期経営計画の数値修正（2016年12月14日発表）

期初計画以上のM&A実施に伴い、2016年7月29日発表の中期経営計画『VISION 2020：新フロンティアへの挑戦』の数値計画を2016年度は下方修正、2017年度以降を上方修正

### 修正内容

（単位：百万円）

年度	前回発表計画値		改定計画値	
	連結売上高	E B I T D A	連結売上高	E B I T D A
（ご参考）2015年度実績	80,860	4,500		
2016年度	134,000	8,500	132,500	7,000
2017年度	175,000	11,300	201,000	12,400
2018年度	228,000	15,300	274,000	17,500
2019年度	297,000	21,100	346,000	23,600
2020年度	387,000	31,500	441,000	34,400

※2017年度以降の数値は国際財務報告基準（IFRS）に基づく

来期以降は、今期に取得した会社に関する一時的費用の発生がなくなる上、IFRSへの移行で今期に27億円発生する見通しの「のれん償却」の大部分がなくなるとともに、グループ間でのシナジー創出等によって当社グループの業績は飛躍的に伸長

# 第三者割当による新株予約権の発行について



## 第三者割当による新株予約権の発行について

---

当社は、世界規模でパラダイムシフトしていく顧客のニーズをチャンスと捉え、異次元の成長と業績が景気に影響されない強靱なグループ体制を、M&Aを絡めグローバルに構築



成長加速に向けた体制構築への投資資金調達は、金融機関からの借入れが最も効率的と判断

これまでのM&A戦略で、金融機関からの借入れが増加し自己資本比率が低下した為、自己資本増強とROE等の収益性指標の向上、新たな成長の為の借入枠獲得へ向けて、エクイティ・ファイナンスを決定



このファイナンスで自己資本比率30%前後へ改善を図り、金融機関の借入枠拡大で得た資金による新たな投資で、2017年にファイナンスによる希薄化を上回る企業価値を創出

## 第三者割当による新株予約権の発行について

割当日：2017年1月6日

当該発行による潜在株式数：第17回新株予約権 2,268,000株

第18回新株予約権 523,000株

※本新株予約権1個当たりの潜在株式数 1,000株

※本新株予約権について、いずれも上限行使価額はなく、下限行使価額は2,109円であり、  
下限行使価額においても潜在株式数は、2,791,000株

発行価額：第17回新株予約権1個当たり 37,500円（総額 85,050,000円）

第18回新株予約権1個当たり 500円（総額 261,500円）

調達資金の額：9,840,676,500円（差引手取概算額）

行使価額及び行使価額修正の条件：

当初行使価額はいずれの本新株予約権も3,515円、但し、第17回の行使価額は各行使請求の効力発生日の直前取引日における当社普通株式終値の90%に相当する額に修正され、その価額が下限行使価額を下回る場合には、下限行使価額が修正後の行使価額となる

また、第18回の行使価額は、当社取締役会で行使価額の修正が決議された場合、当社は速やかにその旨を当新株予約権者に通知し、当該通知が行われた日の翌取引日以降、当該通知が行われた日の直前取引日の当社普通株式終値の98%に相当する額に修正される（行使価額の将来設定）

但し、修正後の行使価額が下限行使価額を下回ることはない

尚、上記に関わらず、当社またはその企業集団に属するいずれかの会社に関する未公表の事実であって、それが公表された場合に当社の株価に相当な影響を及ぼす恐れがある事実（金融商品取引法第166条第2項及び167条第2項に定める事実を含むが、これらに限られない）が存在する場合には、当社は、上記行使価額の修正を行うことはできない

募集または割当方法：第三者割当ての方法による

割当予定先：メリルリンチ日本証券株式会社

# 第三者割当による新株予約権の発行について

## このエクイティ・ファイナンス手法のメリット

- 当社の資金需要や株価動向を総合的に判断した上で、当社が新株予約権の行使の数量及び時期を相当程度コントロールした柔軟な資金調達が可能
- 増加する株式数が固定される上、株価が上昇した時に行使価額が修正されて行使されることが想定できる為、実質的な希薄化が抑制されている
- 本新株予約権の行使価額には上限が設定されていない為、株価上昇時には調達金額が増大する
- 当社の判断により、本新株予約権の払込金額と同等の金額を支払うことで本新株予約権の全部、または一部を取得することが可能
- メリルリンチ日本証券は、本新株予約権の行使により取得する当社普通株式を長期間保有する意図を有しておらず、また、当社の経営に関与する意思を有していないこと
- メリルリンチ日本証券は、本新株予約権の行使により取得する当社普通株式に関連して株券貸借に関する契約を締結する予定はないこと
- メリルリンチ日本証券に本スキームと同様のスキームに関して十分な実績があると認められること

既存株主に配慮し、株価への影響の軽減や過度な希薄化の抑制が可能となる仕組みが備わる、新株予約権型のファイナンスを採用

# グループガバナンスの強化



# グループガバナンスの強化

## アウトソーシンググループのガバナンス強化計画

項目	主幹部署	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	コメント
FCPA/UKBA (賄賂規制)	法務								教育プランや内部規程作成、そして受講履歴管理を出来るようにする					各社代表に対し賄賂規制について説明、反賄賂宣誓書に署名をして貰っている
情報Security Web/Mailサーバー 管理&電子承認	システム				海外子会社に対してワークフローシステムを導入し、当社決裁を可能にする									当社決裁を可能にし、決裁手続きをデータで保管管理、透明化を目指す
Alert Star	総務	24時間当社にアラートが来るように設定。新規参入会社も随時登録を実施し、テロ等の危機管理体制を確立												危機管理体制の確立 事例：2016年1月4日発生 of インドネシア爆弾テロの際、アラートを当社が受信、すぐに現地と連絡を取り安否確認を実施
IFRS	経理	FY14財務諸表作成		FY15財務諸表作成				FY16 1Q		FY16 2Q		FY16 3Q		2016年度は日本基準とIFRS基準の並行決算処理・海外IFRSパッケージ運用
連結決算短縮	経理/ 経営管理	月次試算表を連結システムで取り込み			現地調査・改善									2016年3月度より連結システムにて業績の一括管理後、現地調査・改善
海外管理規程 (当社への Report体制)	総務/ 経営管理	新規海外子会社へ海外管理規程の準拠を徹底させ当社へのReport体制を確立させる												改正会社法 第348条第3項 (2015年5月1日) 新規M&A会社にはSPA/SHAに導入
J-SOX対応	内部監査	日本国内のみならず、海外子会社に対してもJ-SOXを導入												新規参入海外子会社に対しても、グループインと同時に適用開始

海外展開の急拡大にも健全経営を確保する為のガバナンス強化は、計画通り順調に推移

2016年7月29日発表の新中期経営計画

『VISION 2020: 新フロンティア創出への挑戦』



2017年を「次の飛躍に向けた戦略的踊り場」と位置付け

- ・ M&Aした会社のガバナンス構築や投資回収の検証を徹底の上、  
事業体制を確立しキャッシュフローを創出



2016年9月15日、「コーポレートガバナンス・ガイドライン」の制定に関するお知らせを発表

## 重要課題

### ■ 迅速な経営（Agility）

Global ベースでWeekly予実分析

### ■ 透明性の高い経営（Transparency）

- ・ 当社決定事項の速やかなグループ各社への伝達
- ・ 現場重要事項は当社にTimely Report（管理規程の周知徹底）

### ■ コンプライアンスの徹底（Compliance）

- ・ コンプライアンス部門設置と内部監査執行のReview

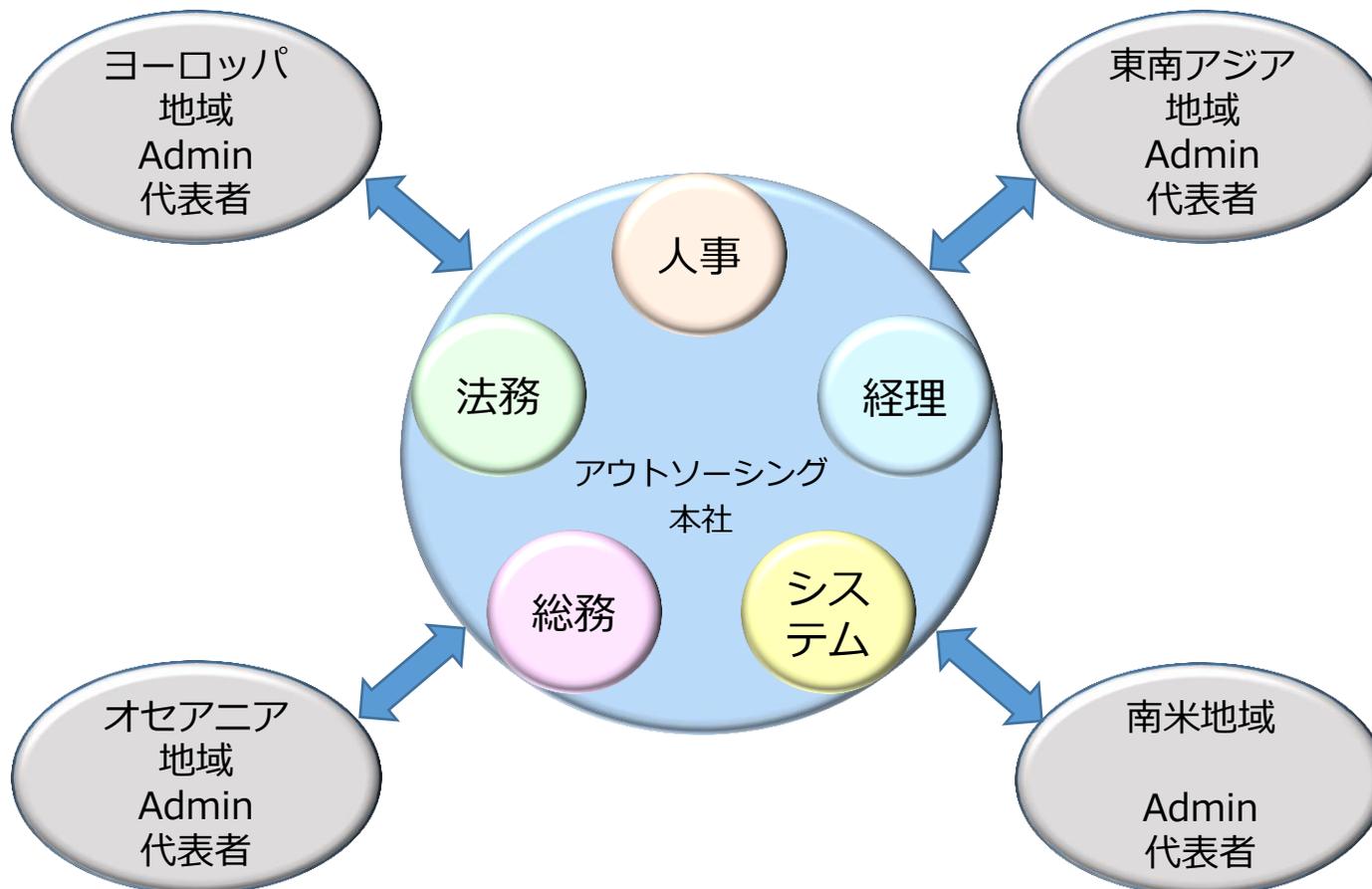
### ■ Cash Flow Management 強化

### ■ 情報Security 強化

## グループ連携の強化

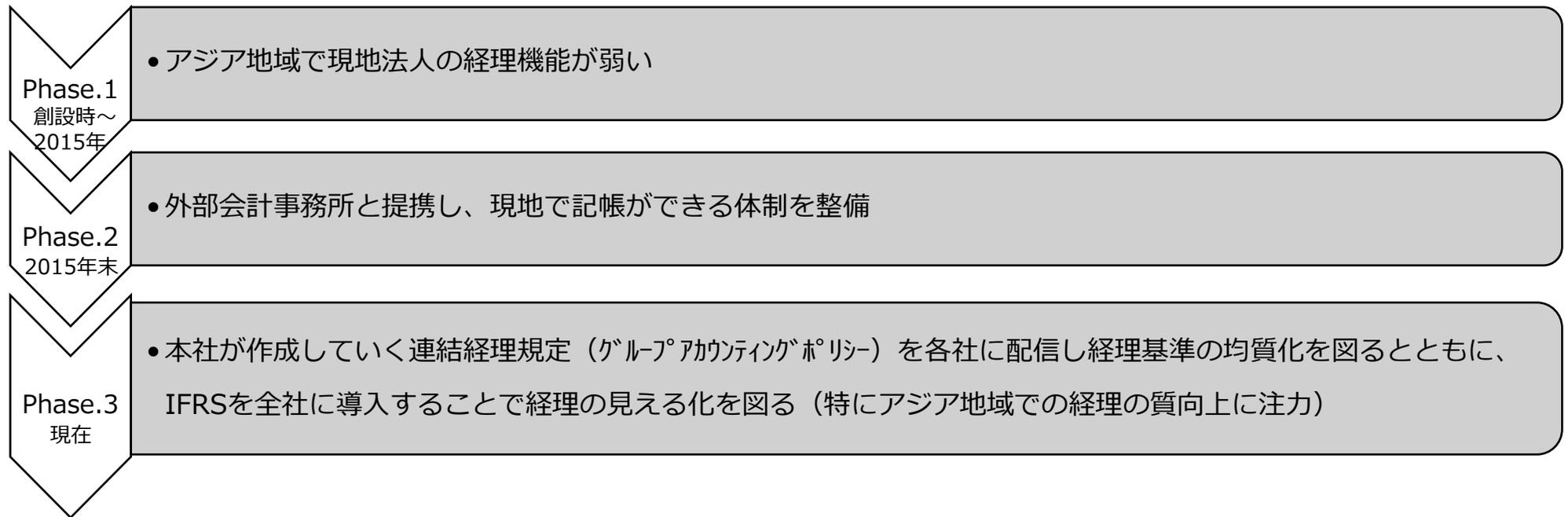
グループ全社の横断的なガバナンスプロジェクトにより、組織的に活動強化

### 地域Coordinatorの設置



## 迅速な経営（Agility）

### ■ 現地経理機能の強化



### 決算早期化の進捗状況

- 月次決算(6営業日)：すべての会社で6営業日Closingの実現へ向けて体制を整備
- 四半期決算(10営業日)：ガバナンスPJの担当者と早期化の重要性を再度共有し、2016年度本決算までに2017年のIFRS導入に対応できる体制を構築

## 透明性の高い経営（Transparency）

### ■ 海外子会社管理規程の周知徹底

- ・ 2015年6月、子会社管理規程を策定・導入し、現在第3版を展開済み
- ・ M&Aディール時に株式譲渡契約書にも必ず織り込む

#### 推進事項①

- ・ 各社がどのように管理規程を運用しているのかを個別に調査の上で指導を徹底

#### 推進事項②

- ・ 当社決議事項の重要性について認知させる指導徹底
- ・ 当社取締役会の承認プロセスの周知徹底と、事前の報告・連絡・相談体制を強化

## コンプライアンスの徹底 (Compliance)

### ■ 汚職防止規程の周知徹底

- ・ ヨーロッパ・オセアニアの各社に順次導入

課題：東南アジア各社への対応

- ・ 文化や法律が異なるため、別途東南アジア向けの汚職防止規程の策定を推進
- ・ 汚職防止規程は策定中だが、既に東南アジア各社社長から反賄賂宣誓書に署名をもらっており、最低限度の防止策は確保

## Cash Flow Management 強化

### ■ 海外子会社の滞留債権に対する規程策定と周知徹底

- ・ 顧客からの支払条件の短期化と承認ルールを策定
- ・ 滞留債権に対する引当金ルールを策定

## 情報Security 強化

- ・ 海外子会社の情報収集
- ・ IT Governance Rule配信
- ・ グループSecurity Software導入

# 2016年12月期 連結業績予想概要



# 2016年12月期 連結業績予想概要（日本基準）

## □ 通期連結業績予想の概要

(百万円)	2015年12月期		2016年12月期		2016年12月期				
	実績 通期		実績 上半期		修正予想（12月14日付）		前回予想（4月28日付）		
	金額	構成比	金額	構成比	下半期 金額	通期 金額	上半期 金額	下半期 金額	通期 金額
<b>売上高</b>	<b>80,861</b>	<b>100.0%</b>	<b>57,484</b>	<b>100.0%</b>	<b>74,500</b>	<b>132,500</b>	<b>58,000</b>	<b>76,000</b>	<b>134,000</b>
売上原価	64,327	79.6%	46,119	80.2%	-	-	-	-	-
<b>売上総利益</b>	<b>16,534</b>	<b>20.4%</b>	<b>11,365</b>	<b>19.8%</b>	-	-	-	-	-
販売管理費	13,408	16.6%	10,133	17.6%	-	-	-	-	-
<b>営業利益</b>	<b>3,125</b>	<b>3.9%</b>	<b>1,231</b>	<b>2.1%</b>	<b>2,550</b>	<b>3,700</b>	<b>1,150</b>	<b>4,250</b>	<b>5,400</b>
営業外収益	528	0.7%	310	0.5%	-	-	-	-	-
営業外費用	428	0.5%	247	0.4%	-	-	-	-	-
<b>経常利益</b>	<b>3,225</b>	<b>4.0%</b>	<b>1,294</b>	<b>2.3%</b>	<b>2,300</b>	<b>3,300</b>	<b>1,000</b>	<b>4,100</b>	<b>5,100</b>
特別利益	89	0.1%	12	0.0%	-	-	-	-	-
特別損失	1	0.0%	20	0.0%	-	-	-	-	-
<b>親会社株主に帰属する 当期/四半期純利益</b>	<b>1,810</b>	<b>2.2%</b>	<b>302</b>	<b>0.5%</b>	<b>△ 50</b>	<b>350</b>	<b>400</b>	<b>2,000</b>	<b>2,400</b>

※記載金額の表示単位未満の端数につきましては、決算短信では切り捨て、決算説明資料（本表）では、端数を四捨五入して表示しております。

# 2016年12月期 連結業績予想概要（日本基準）

## □ セグメント別業績予想の概要（半期・通期）

(百万円)		2015年12月期				2016年12月期 実績 上半期 金額	2016年12月期				
		実績		通期			修正予想（12月14日付）		前回予想（4月28日付）		
		上半期 金額	下半期 金額	金額	構成比		下半期 金額	通期 金額	構成比	金額	構成比
国内技術系 アウトソーシング事業	売上高	14,766	16,787	31,553	39.0%	18,889	21,021	39,909	30.1%	40,156	30.0%
	営業利益	950	1,448	2,398	76.7%	1,045	1,989	3,034	91.9%	2,927	54.2%
	期末外勤社員数(人)	4,285	4,742	4,742	-	5,720	5,891	5,891	-	6,014	-
国内製造系 アウトソーシング事業	売上高	13,724	15,744	29,468	36.4%	15,487	18,643	34,131	25.8%	33,572	25.1%
	営業利益	233	778	1,010	32.3%	552	628	1,180	35.8%	1,761	32.6%
	期末外勤社員数(人)	6,554	7,463	7,463	-	7,482	9,104	9,104	-	10,262	-
国内サービス系 アウトソーシング事業	売上高	298	786	1,083	1.3%	1,476	2,011	3,487	2.6%	4,841	3.6%
	営業利益	△ 37	△ 45	△ 82	-2.6%	△ 50	315	264	8.0%	203	3.8%
	期末外勤社員数(人)	381	1,671	1,671	-	1,521	1,640	1,640	-	2,952	-
国内管理系 アウトソーシング事業	売上高	280	257	537	0.7%	356	497	854	0.6%	858	0.6%
	営業利益	25	31	56	1.8%	99	181	280	8.5%	268	5.0%
	期末委託管理人数(人)	1,730	1,538	1,538	-	1,401	1,664	1,664	-	2,535	-
国内人材紹介事業	売上高	342	530	872	1.1%	593	877	1,470	1.1%	1,351	1.0%
	営業利益	142	271	413	13.2%	280	439	719	21.8%	458	8.5%
	人材紹介人数(人)	1,194	1,495	2,689	-	1,695	1,878	3,573	-	3,350	-
海外技術系事業	売上高	176	3,656	3,832	4.7%	8,520	12,651	21,171	16.0%	20,986	15.7%
	営業利益	21	161	183	5.8%	372	416	788	23.9%	1,051	19.5%
	期末外勤社員数(人)	472	895	895	-	1,778	1,826	1,826	-	1,851	-
海外製造系及び サービス系事業	売上高	6,359	6,991	13,349	16.5%	11,781	19,100	30,880	23.3%	31,410	23.4%
	営業利益	△ 41	94	53	1.7%	245	1,114	1,359	41.2%	1,059	19.6%
	期末外勤社員数(人)	11,028	14,644	14,644	-	19,647	23,089	23,089	-	27,766	-
その他の事業	売上高	78	88	166	0.2%	382	216	598	0.5%	825	0.6%
	営業利益	8	6	14	0.4%	11	△ 9	2	0.1%	26	0.5%
	期末外勤社員数(人)	-	-	-	-	4	4	4	-	4	-
調整額	営業利益	△ 363	△ 557	△ 920	-29.4%	△ 1,322	△ 3,004	△ 4,326	-131.1%	△ 2,353	-43.6%
合計	売上高	36,022	44,838	80,861	100.0%	57,484	75,016	132,500	100.0%	134,000	100.0%
	営業利益	938	2,188	3,125	100.0%	1,231	2,069	3,300	100.0%	5,400	100.0%

※記載金額の表示単位未満の端数につきましては、決算短信では切り捨て、決算説明資料（本表）では、端数を四捨五入して表示しております。

# 2016年12月期 連結業績予想概要（日本基準）

## □ セグメント別業績予想の概要（四半期の推移）

(百万円)		2015年12月期				2016年12月期			修正予想 (12月14日付)
		実績				実績			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
国内技術系 アウトソーシング事業	売上高	7,166	7,599	8,024	8,763	9,151	9,737	10,345	10,676
	営業利益	421	529	585	864	423	622	914	1,075
	期末外勤社員数(人)	3,918	4,285	4,450	4,742	5,029	5,720	5,844	5,891
国内製造系 アウトソーシング事業	売上高	6,830	6,894	7,493	8,252	7,913	7,574	8,930	9,714
	営業利益	57	176	259	519	218	334	207	421
	期末外勤社員数(人)	6,285	6,554	7,142	7,463	7,195	7,482	9,033	9,104
国内サービス系 アウトソーシング事業	売上高	140	157	247	538	618	858	979	1,032
	営業利益	△ 6	△ 31	△ 27	△ 18	△ 65	14	218	97
	期末外勤社員数(人)	375	381	840	1,671	1,710	1,521	1,557	1,640
国内管理系 アウトソーシング事業	売上高	137	143	136	121	149	207	263	234
	営業利益	14	11	14	18	35	64	91	90
	期末委託管理人数(人)	2,151	1,730	1,659	1,538	1,438	1,401	1,500	1,664
国内人材紹介事業	売上高	167	175	257	273	278	314	418	459
	営業利益	67	76	137	134	117	164	227	212
	人材紹介人数(人)	594	600	703	792	799	896	993	885
海外技術系事業	売上高	94	83	996	2,660	2,399	6,120	5,992	6,658
	営業利益	11	10	78	83	89	283	163	253
	期末外勤社員数(人)	539	472	815	895	882	1,778	1,787	1,826
海外製造系及び サービス系事業	売上高	3,117	3,242	3,307	3,684	4,252	7,529	8,932	10,168
	営業利益	△ 75	33	41	54	55	191	541	573
	期末外勤社員数(人)	10,555	11,028	10,632	14,644	16,352	19,647	22,097	23,089
その他の事業	売上高	43	35	40	48	230	152	112	103
	営業利益	3	5	5	1	10	1	△ 9	0
	期末外勤社員数(人)	-	-	-	-	4	4	4	4
調整額	営業利益	△ 178	△ 185	△ 220	△ 337	△ 479	△ 844	△ 1,426	△ 1,578
合計	売上高	17,695	18,328	20,499	24,339	24,991	32,493	35,972	39,045
	営業利益	315	623	871	1,317	403	828	925	1,143

※記載金額の表示単位未満の端数につきましては、決算短信では切り捨て、決算説明資料（本表）では、端数を四捨五入して表示しております。

## 2016年12月期 連結業績予想概要（日本基準）

### □ 地域別業績予想の概要（半期・通期の推移）

(百万円)	2015年12月期				実績 上半期	2016年12月期		
	実績		通期	構成比		修正予想（12月14日付）		
	上半期	下半期				下半期	通期	構成比
日本	29,487	34,192	63,679	78.8%	37,183	43,265	80,449	60.7%
アジア（除く、日本）	6,376	6,847	13,222	16.3%	6,461	6,254	12,715	9.6%
オセアニア	160	2,087	2,246	2.8%	9,863	16,815	26,678	20.1%
欧州	-	1,365	1,365	1.7%	2,145	6,885	9,030	6.8%
南米	-	348	348	0.4%	1,831	1,797	3,629	2.7%
合計	36,022	44,838	80,861	100.0%	57,484	75,017	132,500	100.0%

### □ 地域別業績予想の概要（四半期の推移）

(百万円)	2015年12月期				2016年12月期				
	実績				実績				修正予想 （12月14日付）
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
日本	14,484	15,003	16,197	17,995	18,339	18,844	21,047	22,218	
アジア（除く、日本）	3,136	3,240	3,350	3,496	3,366	3,095	3,105	3,150	
オセアニア	75	85	588	1,499	1,420	8,444	7,959	8,856	
欧州	-	-	365	1,001	889	1,256	2,987	3,898	
南米	-	-	-	348	977	854	874	923	
合計	17,695	18,328	20,499	24,339	24,991	32,493	35,972	39,045	

※記載金額の表示単位未満の端数につきましては、決算短信では切り捨て、決算説明資料（本表）では、端数を四捨五入して表示しております。

# 2016年12月期 国内採用計画

## □ 半期・通期の推移

		2015年12月期			2016年12月期		
		実績			実績 上半期	予想 (4月28日付)	
		上半期	下半期	通期		下半期	通期
技術系	採用人数 (人)	1,073	806	1,879	1,482	847	2,123
	採用単価 (円/人)	197,892	286,492	235,897	206,814	296,863	273,938
製造系	採用人数 (人)	3,418	5,922	9,340	2,819	4,880	8,198
	採用単価 (円/人)	77,678	37,614	52,276	73,466	47,921	54,200
サービス系	採用人数 (人)	-	-	-	1,478	1,885	3,324
	採用単価 (円/人)	-	-	-	13,934	21,757	21,341
人材紹介	採用人数 (人)	1,194	1,495	2,689	1,695	1,757	3,350
	採用単価 (円/人)	121,715	104,939	112,388	127,053	109,316	117,836

## □ 四半期の推移

		2015年12月期				2016年12月期			
		実績				実績			予想 (4月28日付)
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	
技術系	採用人数 (人)	325	748	358	448	532	950	436	366
	採用単価 (円/人)	350,935	131,396	259,985	307,674	394,709	101,593	288,644	301,224
製造系	採用人数 (人)	1,531	1,887	2,656	3,266	1,159	1,660	3,202	2,177
	採用単価 (円/人)	91,251	66,665	43,829	32,560	82,432	67,207	39,770	49,777
サービス系	採用人数 (人)	-	-	-	-	687	791	618	968
	採用単価 (円/人)	-	-	-	-	16,079	12,071	9,663	21,439
人材紹介	採用人数 (人)	594	600	703	792	799	896	993	885
	採用単価 (円/人)	131,552	111,977	108,889	101,433	137,164	118,036	137,779	105,703

## 參考資料



※2016年10月28日発表  
2016年12月期 第3四半期  
決算短信【日本基準】（連結）より

## 会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ903百万円減少しております。

# 2016年12月期 業種別売上高の推移

## □ 四半期の推移

(百万円)	2015年12月期 実績					2016年12月期 実績		
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q
<b>国内技術系アウトソーシング</b>	<b>7,166</b>	<b>7,599</b>	<b>8,024</b>	<b>8,763</b>	<b>31,553</b>	<b>9,151</b>	<b>9,737</b>	<b>10,345</b>
電気機器関係	902	1,381	1,492	1,561	5,335	1,556	1,631	1,786
輸送用機器関係	1,981	1,946	2,214	2,333	8,474	2,353	2,477	2,631
化学・薬品関係	352	335	330	365	1,383	387	398	405
IT関係	2,443	2,419	2,390	2,730	9,982	3,116	3,364	3,541
建設・プラント関係	1,044	1,017	1,082	1,177	4,319	1,183	1,223	1,300
その他	444	502	516	598	2,060	556	644	682
<b>国内製造系アウトソーシング</b>	<b>6,830</b>	<b>6,894</b>	<b>7,493</b>	<b>8,252</b>	<b>29,468</b>	<b>7,913</b>	<b>7,574</b>	<b>8,930</b>
電気機器関係	1,909	2,005	2,370	2,573	8,858	2,262	2,159	3,209
輸送用機器関係	2,714	2,728	2,885	3,205	11,533	3,134	2,999	3,106
化学・薬品関係	909	897	884	896	3,586	894	907	922
金属・建材関係	486	485	510	528	2,010	623	630	710
食品関係	401	334	390	522	1,647	474	338	355
その他	410	444	453	528	1,836	526	541	628
<b>国内サービス系アウトソーシング</b>	<b>140</b>	<b>157</b>	<b>247</b>	<b>538</b>	<b>1,083</b>	<b>618</b>	<b>858</b>	<b>979</b>
小売関係	132	139	164	402	837	412	421	430
官公庁関係	-	-	48	85	133	166	146	189
その他	8	19	35	51	113	40	291	359
<b>海外技術系</b>	<b>94</b>	<b>83</b>	<b>996</b>	<b>2,660</b>	<b>3,832</b>	<b>2,399</b>	<b>6,120</b>	<b>5,992</b>
<b>海外製造系及びサービス系</b>	<b>3,117</b>	<b>3,242</b>	<b>3,307</b>	<b>3,684</b>	<b>13,349</b>	<b>4,252</b>	<b>7,529</b>	<b>8,932</b>

※記載金額の表示単位未満の端数につきましては、決算短信では切り捨て、決算説明資料（本表）では、端数を四捨五入して表示しております。

# 2016年12月期 業種別売上高構成比の推移

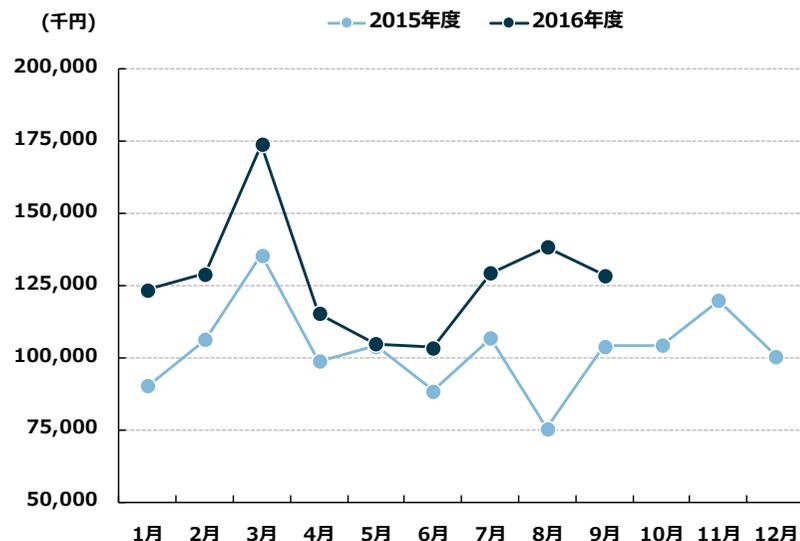
## □ 四半期の推移

	2015年12月期 実績					2016年12月期 実績		
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q
<b>国内技術系アウトソーシング</b>	<b>40.5%</b>	<b>41.7%</b>	<b>39.1%</b>	<b>36.0%</b>	<b>39.0%</b>	<b>36.6%</b>	<b>30.0%</b>	<b>28.8%</b>
電気機器関係	5.1%	7.5%	7.3%	6.4%	6.6%	6.2%	5.0%	5.0%
輸送用機器関係	11.2%	10.6%	10.8%	9.6%	10.5%	9.4%	7.6%	7.3%
化学・薬品関係	2.0%	1.8%	1.6%	1.5%	1.7%	1.6%	1.2%	1.1%
IT関係	13.8%	13.2%	11.7%	11.2%	12.3%	12.5%	10.4%	9.8%
建設・プラント関係	5.9%	5.6%	5.2%	4.8%	5.3%	4.7%	3.8%	3.6%
その他	2.5%	2.8%	2.5%	2.5%	2.6%	2.2%	2.0%	1.9%
<b>国内製造系アウトソーシング</b>	<b>38.6%</b>	<b>37.7%</b>	<b>36.6%</b>	<b>33.9%</b>	<b>36.5%</b>	<b>31.7%</b>	<b>23.3%</b>	<b>24.8%</b>
電気機器関係	10.8%	10.9%	11.6%	10.6%	11.0%	9.1%	6.6%	8.9%
輸送用機器関係	15.3%	14.9%	14.1%	13.1%	14.3%	12.5%	9.2%	8.6%
化学・薬品関係	5.1%	4.9%	4.3%	3.7%	4.4%	3.6%	2.8%	2.6%
金属・建材関係	2.8%	2.7%	2.5%	2.2%	2.5%	2.5%	1.9%	2.0%
食品関係	2.3%	1.8%	1.9%	2.1%	2.0%	1.9%	1.0%	1.0%
その他	2.3%	2.4%	2.2%	2.2%	2.3%	2.1%	1.7%	1.7%
<b>国内サービス系アウトソーシング</b>	<b>0.8%</b>	<b>0.9%</b>	<b>1.2%</b>	<b>2.2%</b>	<b>1.3%</b>	<b>2.5%</b>	<b>2.6%</b>	<b>2.7%</b>
小売関係	0.7%	0.8%	0.8%	1.7%	1.0%	1.6%	1.3%	1.2%
官公庁関係	-	-	0.2%	0.3%	0.2%	0.7%	0.4%	0.5%
その他	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.1%	0.2%	0.9%	1.0%
<b>海外技術系</b>	<b>0.6%</b>	<b>0.4%</b>	<b>4.9%</b>	<b>10.9%</b>	<b>4.7%</b>	<b>9.6%</b>	<b>18.8%</b>	<b>16.7%</b>
<b>海外製造系及びサービス系</b>	<b>17.6%</b>	<b>17.7%</b>	<b>16.1%</b>	<b>15.2%</b>	<b>16.5%</b>	<b>17.0%</b>	<b>23.2%</b>	<b>24.8%</b>

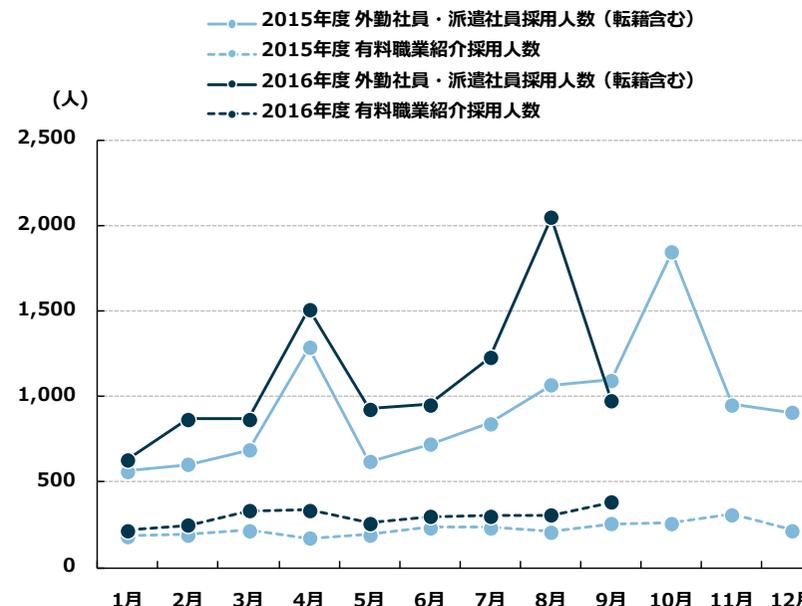
# 国内採用人数と採用単価の推移

## □ 月次・連結の推移

採用募集費



外勤社員・派遣社員採用人数（転籍含む）



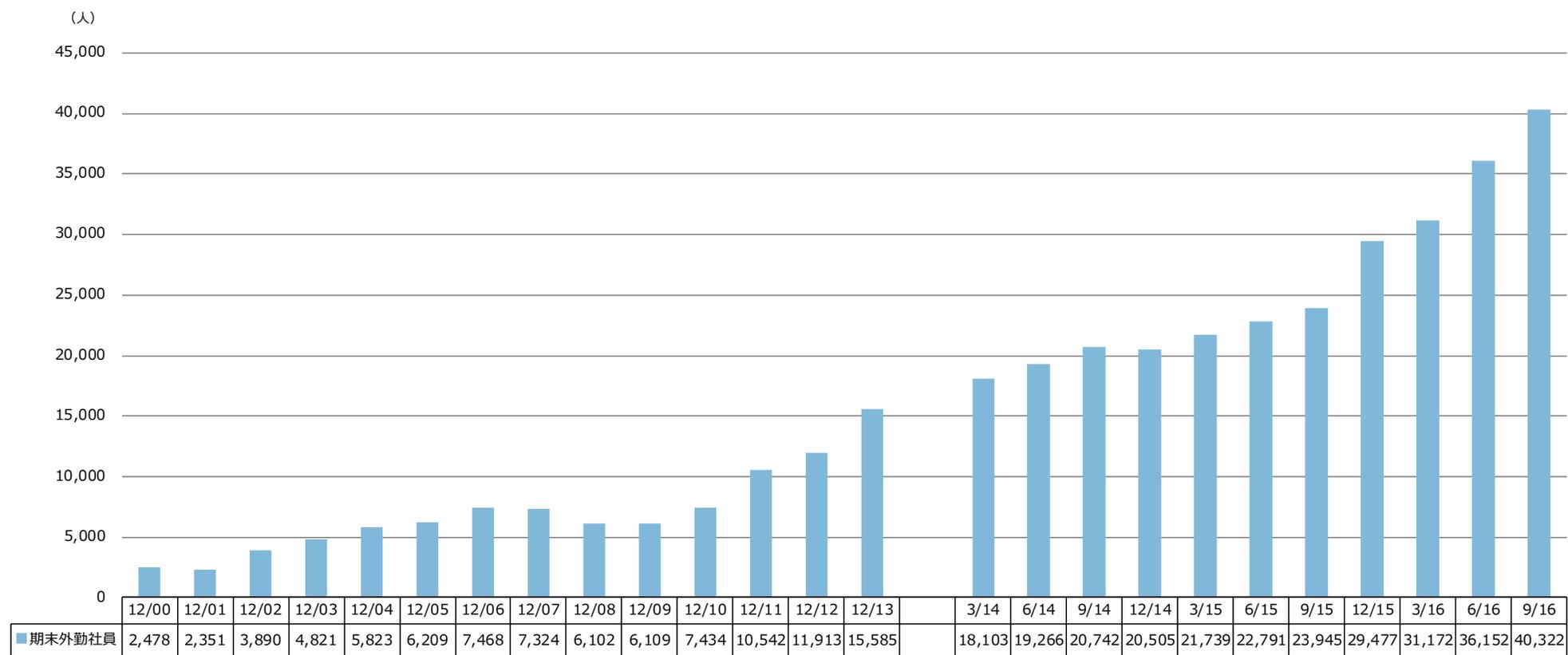
2015年度	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
外勤社員・派遣社員採用人数（転籍含む）	565	604	687	1,289	622	724	847	1,068	1,099	1,850	957	907
有料職業紹介採用人数	183	192	219	173	192	235	235	212	256	261	312	219
採用募集費（千円）	90,149	106,324	135,429	98,732	104,026	88,508	106,653	75,482	103,899	104,334	119,706	100,474
2016年度	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
外勤社員・派遣社員採用人数（転籍含む）	634	872	872	1,515	930	956	1,229	2,050	977			
有料職業紹介採用人数	218	250	331	337	259	300	301	309	383			
採用募集費（千円）	123,495	128,926	173,743	115,195	104,675	103,514	129,325	138,235	128,418			

※国内（派遣・請負、人材紹介、技術系）の合計

# 外勤社員・派遣社員数の推移

## □ 連結の推移

- ~2013年度： 通期推移
- 2014年度～： 四半期推移



※外勤社員：顧客メーカーにおける現場作業従業者の総称で、稼働中の派遣契約社員も含まれます。

この資料には、当社の計画や業績予想が含まれていますが、それらの計画や予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が計画、予想したものです。従いまして、実際の業績等は今後、様々な要因によって計画、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

### お問い合わせ

株式会社アウトソーシング

社長室

**E-Mail: [os-ir@outsourcing.co.jp](mailto:os-ir@outsourcing.co.jp)**

**URL: <http://www.outsourcing.co.jp>**